

## 編集後記

◇広島に来て4年半、今回初めて河川遊覧船に乗り、川から広島の景観を楽しみました。元安川の原爆ドームの対岸辺りから出発して遡上し、京橋川に出て、稲荷大橋の手前が終点になります。桜の開花は、五分から七分で、満開までにはあと一息、と言った感じでしたが、水の都広島を再認識しました。

◇今回の“あかし”の欄には、渡孝芳兄に御投稿頂きました。長い間委員として、今は長老として、殆んど己を語らず、黙々と、誠実に、教会に仕えてこられた同兄が、普段何を考えておられるのか、この文で良く分かり、皆の信頼はこれにより、一層深まるのではないかと想像しています。

◇5月28日（日）開催予定の“音楽礼拝”は、今年第五回目となります。そこで今年は、準備の意味も兼ねて、講師自身に、此れに臨む思いを綴ってもらいました。単なる、音楽のための音楽ではなく、音楽を以って主に仕えたいとの思いが良く伝わって、何よりよい準備になるのではないかと喜んでいきます。

◇第55回近畿定期中会は、報告者の鈴木沖代姉が言われるように、本当に記念すべき中会で、それにふさわしく、報告文には自筆のデッサンを添えてくださいました。（三輪）